

# トラスト センターを探索する

100 XP

3 分

Tailwind Traders は、データを保護するために最新のセキュリティ標準を常に把握しておく必要があります。現在、セキュリティ チームは、Azure が ISO 27001 (一般的に使用されている情報セキュリティ標準) を満たしているかどうかを確認する必要があります。この会社はどこでこの情報にアクセスできるでしょうか。

トラスト センターには、クラウドのデータの整合性を維持するための Microsoft の原則と、Microsoft がすべての Microsoft クラウド製品およびサービスでセキュリティ、プライバシー、コンプライアンス、および透明性を実装およびサポートする方法が示されます。トラスト センターは、Microsoft Trusted Cloud Initiative の重要な部分を占め、法務およびコンプライアンス コミュニティにサポートとリソースを提供しています。



**"人を守ることができなければ、その人の信頼を得ることはできません。"**

—Brad Smith (プレジデント兼最高法務責任者)

トラスト センターには次の機能があります。

- Microsoft クラウド製品に関するセキュリティ、プライバシー、コンプライアンスの提供、ポリシー、機能、およびプラクティスに関する詳細な情報。
- 各トピックに関するその他のリソース。
- セキュリティ、プライバシー、コンプライアンスのブログと今後のイベントへのリンク。

トラスト センターは、セキュリティ、プライバシー、およびコンプライアンスに関する役割を持つ可能性のある組織内の他のユーザーにとって優れたリソースです。このようなユーザーには、ビジネス マネージャー、リスク評価およびプライバシー責任者、および法令遵守チームなどがいます。

# トラスト センターを探索する

省略可能な演習として、トラスト センターの ISO 27001 のエントリを簡単に見てみましょう。

トラスト センターにアクセスするには、Azure サブスクリプションまたは Microsoft アカウントは必要ありません。

1. トラスト センターにアクセスします。
2. このページで「**その他のリソース**」セクションを見つけます。「**コンプライアンス認証**」の「**詳細情報**」を選択します。



## コンプライアンス認証

クラウドでのコンプライアンス維持に役立つように、90 を超えるコンプライアンス認証に対応しています。

[詳細情報 >](#)

「Microsoft のコンプライアンス認証」が表示されます。

オファリングは、次の 4 つのカテゴリに分類されます。**グローバル**、**米国政府機関**、**業種**、**地域**。

3. 「**グローバル**」の「**ISO 27001**」を選択します。

[グローバル](#)[CIS ベンチマーク](#)[CSA-STAR 構成証明](#)[CSA-STAR 認定資格](#)[CSA-STAR 自己評価](#)[ISO 20000-1:2011](#)[ISO 22301](#)[ISO 27001](#)[ISO 27017](#)[ISO 27018](#)[ISO 27701](#)[ISO 9001](#)[SOC](#)[WCAG](#)

ISO 27001 の「情報セキュリティ管理基準」ページは、Microsoft が提供するコンプライアンス情報の典型的な種類です。

#### 4. ISO/IEC 27001 のドキュメントを簡単に確認します。

次のものがあります。

- 標準の概要。
- 範囲内のクラウド サービス。
- 監査サイクルの概要と監査レポートへのリンク。
- よく寄せられる質問への回答。
- その他のリソースとホワイト ペーパー。

他のコンプライアンス認証のドキュメントの領域はさまざまですが、この形式が一般的です。